

殿

仕 様 書

仕様書番号 FJS-F-2-技-09-147(4)

品 名 EM-EEF (赤)
2 × 1.6mm



富士電線工業株式會社

平成 2 1 年 1 2 月 1 0 日 制定	仕 様 書 EM - E E F (赤)	起案作成	技術部
令和 3 年 8 月 2 日 改定		発行責任者	技術部長

1. 適用範囲

この仕様書は、富士電線工業株式会社が製造する600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形(記号;EM-EEF)の次のサイズのものについて規定する。
(適用規格:JIS C 3605)

2 × 1. 6 mm

2. 適合証明書番号およびJISマーク

(1) EM-EEFの適合証明書番号は、次のとおりである。

J E T 1 3 4 2 - 1 2 0 0 4 - 1 0 0 5

(2) EM-EEFのJISマーク表示品とし、認証番号は次のとおりである。

J E 0 5 0 7 0 1 0

3. 構造

付表1による。

4. 特性

付表2による。

5. 試験方法

付表2による。

6. 包装・荷姿

EM-EEFは1条ずつタバ巻又はドラム巻とし、運搬中損傷のない様に適当な荷造りを施す。

7. 取扱い上の注意


シース被覆材料の耐燃性ポリエチレンには、ハロゲンフリー難燃剤を配合しているため、強く擦るとシース表面が白くなることがあります。
表面だけの現象で、電線の性能には影響ありませんが、極力やさしく取り扱って下さい。

8. 環境負荷物質

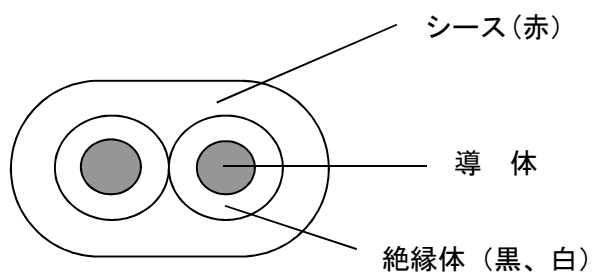
EM-EEFは、カドミウム・鉛・六価クロム・水銀及びその化合物を含有していません。

EM-EEF 2×1.6mm

付表1 構造

項目		規格値	
導体	導体径 (mm)	1.600±0.030	
絶縁体 (ポリエチレン)	厚さ	標準 (mm)	0.80
		平均 (mm)	0.72 以上
		部分最小 (mm)	0.64 以上
	外径 (mm)	3.2±0.2	
シース (耐燃性 ポリエチレン)	厚さ	標準 (mm)	1.50
		平均 (mm)	1.35 以上
		部分最小 (mm)	1.20 以上
	仕上外径 (mm)	6.2×9.4 (±0.4) (±0.6)	
表面表示	タイカ [®] イセ [®] EM 600V EEF/F 1.6mm JE0507010  JET <PS>E FUJI E.W.C タイセ [®] 製造年		

断面図



EM-EEF

付表2 特性

項 目		規 格 値	試 験 方 法
導体抵抗		8.92 Ω/km 以下	JIS C 3005 4.4
耐電圧 (水 中)		1500Vに1分間耐えること	JIS C 3005 4.6 a)
絶 縁 抵 抗		2500 MΩkm 以上	JIS C 3005 4.7.1
引張強さ・伸び	絶縁体	引張強さ	10 MPa 以上
		伸 び	350 % 以上
	シース	引張強さ	10 MPa 以上
		伸 び	350 % 以上
耐加熱性	絶縁体	引張強さ	加熱前の値の 80 % 以上
		伸 び	加熱前の値の 65 % 以上
	シース	引張強さ	加熱前の値の 80 % 以上
		伸 び	加熱前の値の 65 % 以上
耐 寒 性		試験片が破損しないこと	JIS C 3005 4.22
耐加熱変形性		厚さの減少率10%以下	JIS C 3005 4.23
耐 燃 性		60秒以内に自然に消えること	JIS C 3005 4.26.2 b)
発 煙 濃 度		6回の試験の結果、平均が150以下でなければならない。ただし、始めの3回の値がいずれも150以下である場合は、3回で合格とする。	JIS C 60695-6-31
燃焼時発生ガス		酸性度	pH4.3以上
		導電率	10 μS/mm以下
耐紫外線性	外 観	試験片すべての表面に目視にて明らか なひび・割れを発生が無いこと	日本電線工業会 技術資料 第130号 「照明器具用電線・ ケーブルの紫外線劣化 促進試験方法」
	伸 び	試験片平均の伸び50% (絶対値) 以上	
	耐 電 圧	試験片すべてが1500Vにて1分間 耐えること。	